

Gen00362 朝日新聞地方版から（その1）

#0000 myone 8810151600

88年10月15日 朝刊（東北地方のみ）

日本初の商業用ウラン濃縮施設の建設工事が14日、青森県六ヶ所村で日本原燃産業（本社・東京、大垣忠雄社長）によって始まった。同施設はやはり同村に今後建設される予定の、低レベル放射性廃棄物貯蔵施設、使用済み核燃料再処理施設と並ぶもの。反対派は約80人が近くで建設阻止を訴えたが、混乱はなかった。

ウラン濃縮施設は天然ウラン鉱石では0.7%しか含まれていないウラン235を遠心分利法で3%前後に濃縮、原子力発電所の軽水炉の核燃料用にする。今年は濃縮建屋、貯蔵建屋、濃縮廃棄物建屋の土台部分の工事を進め、65年7月までに建築面積で約2万5千平方メートルを完成させる。建設費は約1800億円。66年4月から操業を始め、年間600トンSWU（作業分離単位）の生産を目指す。これは出力100万キロワット級の原発5基分の燃料に当たる。

同県内では放射能への恐れや、近くに米軍三沢基地がある立地条件などから反対運動が強まっており、反対派は全国の反原発グループとも歩調を合わせている。こうした空気を配慮してか、着工は現場にパワーショベルを入れて穴を掘るだけの静かなものとなった。

88年10月15日 青森版

上北郡六ヶ所村に建設される予定の核燃料サイクル施設は、14日、ウラン濃縮施設が着工したことで、計画段階から建設段階へ進んだ。この日現場では、式典は行われず、日本原燃産業の職員や建設作業員約40人が静かに見守る中、パワーショベルが土を掘り始めた。しかし、立地予定地の周囲では、県内から駆けつけた反対派市民約80人が「危険な施設の着工をやめろ」と訴えた。この日の着工が正式に公表されたのは当日朝になってからで、同社に対して「抜打ち着工だ」との声もとんだ。農業者や県内外の消費者などの反対運動にはずみをつけるもの、との受け止め方もあり、着々と進む日程の中、国、県、事業者はますます責任が問われる。

88年10月15日 青森版

核燃料サイクル施設に反対している市民グループや農業、核心団体は14日、3施設の先陣を切ってウラン濃縮施設が着工されたことに対し、「反対運動の高まりを無視、強引に規制事実を積み重ねようとしている」と反発。「ストップ・ザ・核燃県センター」や「核燃料サイクル施設阻止農業者実行委員会」のメンバーは日本原燃産業と県に抗

議文を提出した。反対派は、着工の事実に機器感を持ちながらも、核燃施設を全国施設と位置づけ今後は、ウラン濃縮施設の許可取り消しを求める異議申し立てや準備を進めている行政訴訟などを軸に、全国からも「反核」の声を集め、息の長い反対運動を展開する構えだ。

88年10月14日 和歌山版

西牟婁郡日置川町戦艦は12日、選挙会を開き、川村豊作議員（70）の死去にもなっており、7月の町議戦で次点だった田中修三氏（55）＝無所属＝の繰上げ当選を決めた。

この結果、同町議会の原発賛成派と反対派の勢力分布は、川村氏の生存中が9-7だったのに対し、田中氏の繰上げ当選後は10-6となり、賛成派の力が強まった。

88年10月14日 愛媛版

今年6月に西宇和郡伊方町九町の四国電力伊方発電所近くのみかん畑に米軍のヘリ

コプターが墜落した事故に関連して、伊方原発反対八西連絡協議会＝広野房一会長（76）＝は「事故後も原発周辺を航空機が頻りに飛んでいる」ことを実証するため13日、同発電所の南約2キロにある標高70メートルのみかん山で、原発周辺の航空機飛行実態調査をした。八西協では、今後も継続して調査し、記録を伊方2号機訴訟に活用することになっている。

88年10月14日 福井版

敦賀市白木、動力炉・核燃料事業団（動燃）が建設中の高速増殖炉原型炉「もんじゅ」

（出力28万キロワット）で13日、原発の心臓部となる原子炉容器のコロ引き搬入作業が始まった。16日に原子炉建屋に居れ、24日には、6月に取り付けたいガードベッセル（原子炉保護容器）の中へ据え付ける。

88年10月14日 長崎版

原子力船「むつ」が激しい反対運動の中、修理のため佐世保に入港してからまもなく10年。社会党系のむつ廃船要求県共闘会議、同佐世保現地闘争本部は、入港美の16日に闘争10年の記念シンポジウムを企画、記念のテレホンカードも発売するなど、改めて「むつ問題は一体何だったのか」を問い直そうとしている。

#0001 kepel 8810151759

myone さん

基調発言はなるべく短くしよう、という運動が、サイエンスネット内で起こっています。確か、フリートークかどこかに書き込みがあります。関連発言を読むとき、いちいち長い基調を読まされずに済むように、という主旨です。よろしく

ケペル内村

#0002 匿名 8810160126

基調発言の長さ、ということもそうですが、できますればひとつひとつの記事について、myone さん自身のコメントなりあるいは、その記事のどこに着目すべきかをアドバイス願えれば、と存じます。もちろん、反原発サイドの主張にもいろいろ問題はあるでしょうから、それをズバリと切っていただいたり、また、原発の必要論でもかまいません。

報道者が、どういうマインドで報道しているか、ということをおわれわれ読者サイドとしては知りたく思います。

そうした双方向があって、はじめてBBSの機能が果たせるでしょう。団藤さんは、かなりつつこんだ発言をされていたように思います。それが、朝日新聞という会社にとってマイナスであったとは思えません。

#0003 reader 8810201459

なんだかどんどん原発の建設が進んでいるようで無力感を感じます。まわりの人はみんな怖がっているのに・・・  
どうなっているんでしょう。

.